

膵頭十二指腸切除術における門脈合併切除例の検討

1. 研究の対象

2019年1月1日～2022年6月30日に、当院で膵頭十二指腸切除術における門脈合併切除を受けられた方

2. 研究目的・方法

膵頭十二指腸切除術(PD)における門脈合併切除(PVR)の血管再建では、門脈の切除長や吻合部の屈曲などに注意し、必要に応じてグラフト再建が用いられます。問題点として門脈狭窄・閉塞や、脾静脈合併切除に伴う術後門脈圧亢進症などの合併症を起こす可能性があります。そこで、PD+PVR 後 6 ヶ月以内のこれらの合併症の発生と臨床病理学的因子との関連を検討し、合併症予防のためのリスク因子を検討します。

研究期間：承認日～2024年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、検査所見、手術状況、術後の合併症 等

4. 外部への試料・情報の提供

代表機関（データセンター）へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表機関

研究代表者：三澤 健之
帝京大学医学部外科学講座 教授
住所：東京都板橋区加賀 2-11-1
TEL:03-3964-1211

共同研究機関

全国日本膵切研究会参加 171 機関

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、

研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究分担者・実務責任者：三原 規奨

川崎市立川崎病院外科 消化器外科部長

住所：神奈川県川崎市川崎区新川通 12-1

電話：044-233-5521（代）

研究責任者：市東 昌也

川崎市立川崎病院外科 部長

住所：神奈川県川崎市川崎区新川通 12-1

電話：044-233-5521（代）

-----以上